

## 🌱「にこ・もり・こつ」を育む 上小のつながり 🌱 校長 横山 里恵

上丸子小学校のスクールカラーの「緑」は、大空に向かってまっすぐ伸びる若木や「ふた葉」のように、本校の子どもたちの成長する姿と重なります。5月も様々な活動を通して、子どもたち一人ひとりが多くの「人・もの・こと」と深くつながり「にこ・もり・こつ」の輪を広げています。



最近、子どもたちが登校してすぐに向かうのは、大切に育てている自分の花や野菜の鉢です。特に月曜の朝、「よかった!元気だ」と、水やりをする姿には、喜びの「にこ」があふれています。人とだけでなく、花や野菜も、子どもたちにとって大切な「つながり」の一つとなっています。2年生のある子は、友だちの野菜の苗がしおれていることに気づいて「元気になあれ」と言葉をかけていました。まわりの人やものへの優しさあふれる姿は学校の宝です。

## ～毎週月曜の朝 「あいさつ運動の民生委員さん」～



毎週月曜の朝、正門と西門で子どもたちの登校を見守ってくださる民生委員の皆様が、全校集会で「地域から、上小のみんなが元気にいてくれることを願っていつも応援していますよ」という温かいメッセージを伝えてくださいました。また、校内巡回も行い子どもたちとハイタッチ!子どもたちは地域の皆様との強い応援のつながりを改めて実感することができました。

## ～交通安全教室:1年「歩行訓練」・3年「自転車教室」～

子どもたちの命を守るため、毎年、中原警察署と上小サポーターの皆様のご協力のもと、「交通安全教室」を実施しています。今年度も12日に、1年生は歩行訓練、3年生は自転車走行訓練に参加しました。校庭に設けた模擬道路で、「もしも!」を想定しながら、安全な歩行や自転車運転について真剣にシミュレーションを行いました。参加された上小サポーターの皆様からは、「子どもたちと一緒に学ぶことができ、改めて交通ルールのポイントを伝えることができました。普段の声掛けに活かします」という嬉しいご感想をいただきました。



## ～4年・5年・6年「スポーツテスト」 自分に挑戦!～



上丸子小学校では、たてわり(異学年交流)の方法を取り入れて子ども同士学びあい、助け合いスポーツテストを実施しています。また、取り組みの説明や、計測・記録の作業などは、教員だけでは難しいところを、上小サポーターの皆様(当日30名程)が強力な応援団として支えてくださいました。「大人のスポーツテストみたい!」と暑い中、半日を共にし、子どもたちが投げるソフトボールを拾い続けてくださるなど、本当にありがとうございました。

何よりも、子どもたちの挑戦を身近で見守り、一緒に喜び合えたことが嬉しく思いました。子どもたちからは「去年より1m遠く投げられた!」と、自分の成長を実感する声も聞くことができました。今後、体育館での「シャトルラン」が予定されています。「自分に挑戦」という気持ちを大切に、目標をもち、食生活や規則正しい生活習慣を整えるなど、子どもたちが自ら取り組む姿を、ご家庭でも応援してあげてください。

ゴールデンウィーク明けからは、上小ミストの稼働と WBGT(暑さ指数)の計測が欠かせない学校生活です。熱中症対策を常に意識しながら過ごす季節が続きます。「よく寝て、よく食べて、よく笑う」は、学びに向かう土台となります。ご家庭でも生活リズムを整えていただき、子どもたちの学校生活づくりにご協力をお願いいたします。